# はじめに

WOLコントローラ「MC3000」は、社外から社内にあるオフィスPCの電源を遠隔で投入できる、 マジックコネクト専用アプライアンスです。

本書は<u>MC3000の利用者</u>が、社外から接続先機器(対象機器、オフィスPC)を遠隔起動するために必要な作業について説明します。



☆ ご利用までの流れ



..... P. 17 付録

# 接続先機器(対象機器)の情報収集





有線LANを指す「イーサーネット アダプターイーサーネット」を 参照します。(環境により正確な表記は変わります。)

▲ 注意 「Wireless/ワイヤレス」等と表示されている項目は 無線LANです。遠隔起動の対象ではありませんので、 MC3000管理者への報告は必要ありません。

C+WINDOW5¥system32¥cmd × + v		×
Microsoft Windows [Version 10.0.16299.846] (c) 2017 Microsoft Corporation. All rights reserved.		^
C:¥Users¥muukuma>ipconfig /all		
Windows IP 構成		
ホスト名. ブライマリ DNS サフィックス. ノード タイプ IP ルーティング有効. KINS プロキンダ効. DNS サフィックス検索一覧. L may Text Supervision		
イーサーネット アダプターイーサーネット :		
" 種種題 丸の DKS サフィックス 1 a transmission (1) 数時 アドレス Int (R) Ethernation (2) DHGP オカム 1 はい 日転構成方効 はい PA アドレス 105 225 255 0 (優先) サースの考別期限 2019年1月11日 18:18:14 リースの考別期限 2019年1月12日 18:18:14 リースの考別期限 10:15 10 18:10 アフォルト・ゲートウェイ 10 18:10 1 DHS 10 18:10 18:10 1 DHS 10 18:10 1 DHS 10 18:10 18:10 1 DHS 10 18:10 18:10 1 DHS 10 18:	19-LM	

Step6

画面から「物理アドレス」、「IPv4アドレス」、「サブネットマスク」を確認します。

収集する項目	画面項目名 (英語版表記)	例
MACアドレス	物理アドレス Physical Address	AB-CD-EF-01-45-89
IPアドレス	IPv4アドレス IP Address	192.168.1.10
サブネット マスク	サブネットマスク Subnet Mask	255.255.255.0

イーサーネット アダプターイーサネット:

<ul> <li>物理アドレス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	接続固有のDNSサフィックス・・:〇〇〇〇 説明・・・・・・・・・・・〇〇〇〇
DHCP 有効 ・・・・・・・・: はい IPv4アドレス・・・・・・・・: 192.168.1.10 (優先) サブネットマスク・・・・・・: 255.255.255.0 リースの取得 ・・・・・・・: 2018年2月10日 1:12:01 デフォルトゲートウェイ ・・・: 192.168.1.254 DHCPサーバー ・・・・・・: 192.168.1.5	物理アドレス・・・・・・・・: AB-CD-EF-01-45-89
IPv4アドレス・・・・・・・: 192.168.1.10 (優先) サブネットマスク・・・・・: 255.255.255.0 リースの取得 ・・・・・・: 2018年2月10日 1:12:01 デフォルトゲートウェイ ・・・: 192.168.1.254 DHCPサーバー ・・・・・・: 192.168.1.5	DHCP 有効 ・・・・・・・・:はい
サブネットマスク・・・・・:255.255.255.0 リースの取得 ・・・・・・:2018年2月10日 1:12:01 デフォルトゲートウェイ ・・・:192.168.1.254 DHCPサーバー ・・・・・・:192.168.1.5	IPv4アドレス・・・・・・・・:192.168.1.10(優先)
リースの取得 ・・・・・・・・: 2018年2月10日 1:12:01 デフォルトゲートウェイ ・・・: 192.168.1.254 DHCPサーバー ・・・・・・: 192.168.1.5	サブネットマスク・・・・・・:255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ ・・・: 192.168.1.254 DHCPサーバー ・・・・・・: 192.168.1.5	リースの取得 ・・・・・・・: 2018年2月10日 1:12:01
DHCPサーバー ・・・・・・: 192.168.1.5	デフォルトゲートウェイ ・・・:192.168.1.254
	DHCPサーバー ・・・・・・:192.168.1.5
DNSサーバー ・・・・・・・:162.168.1.5	DNSサーバー ・・・・・・・:162.168.1.5
NetBios over TCP/IP ・・・・・:有効	NetBios over TCP/IP ・・・・・: 有効



「コマンドプロンプト」画面の右上の「×」をクリックし閉じます。



Step8

MC3000管理者に、以下3点の情報を報告します。

「MACアドレス」「IPアドレス」「サブネットマスク」

この後は、P.4「接続先機器(対象機器)の遠隔起動設定」を実施してください。

# 接続先機器(対象機器)の遠隔起動設定

接続先機器(対象機器)の WakeOnLAN機能(遠隔起動機能)を 有効にします。

設定内容	
1.BIOSの設定	P.4
2. ネットワークアダプタの設定	P.6
3. 高速スタートアップの設定	P.9

BIOS の表示方法や詳細な設定方法は、サーバやPC により異なります。

主な機器を例に説明しますが、説明と合致しない場合には、各マシンの取扱説明書を参照する、もしくはご購入先にお問い合わせください。

### 1. BIOSの設定



通常は、起動時直後メーカーロゴ表示中に、[F2]キーを押します。 機種により、「Delete」、「F10」キーなどの場合があります。

Main	Advance	ed Power	BIOS SE Boot	TUP UTILITY Security	Exi	t	
AMIBIOS BIOS Bu	Version ild Date		08.00 08/14	.02 ⁄03			
System I	Memory		32MB				
Systen Systen 1	Time Date		E23:0 ESun	1:40] 05/16/2004]			
						↔ †↓ +- Tab F1 F10 ESC	Select Screen Select Iten Change Field Select Field General Help Save and Exit Exit
	v02.10	(C)Copyr	ight 1985-2	001, America	n Meg	atren	ds, Inc.



WakeOnLAN を「有効」 (Enable) にします。

項目名は機種によって異なります。一般的な項目名を以下に記載 します。

大項目		WOL設定項目	設定値
Power Management $\sim$		WOL ···	Enable/ON/有効
Power $\sim$	$\Box$	Wake On Lan …	Lan Only
Advanced(詳細)		Power On By Lan	Enable/ON/有効
		Wake Up By Lan	Enable/ON/有効

※該当する項目がない場合は、WakeOnLAN機能に対応していない機種の可能性があります。

Step3

一部の機種では、シャットダウン時の待機電力を抑えるため、 WakeOnLAN経由の遠隔起動を抑止する設定があります。 以下に該当する項目が存在する場合、併せて設定します。

大項目		設定項目例	設定値	主な メーカ
Power Management $\sim$	ł	Wake up From	Enable ⁄ ON	_
POWER ?~	5/	Shutuown		
Advanced(詳細)		Wake on PCI Device from S5	Enable	ヒューレッ ト・パッ カード社
		Deep Sleep Control	無効、Disable	Dell社
		ErP/EuP Support	無効、Disable	_



変更を保存して終了します。

例:  $\cdot$  [ESC] → Save Changes and Exit  $\cdot$  [F10] → Save and Exit ネットワークアダプタの設定を確認し、WakeOnLAN機能を有効にします。

WakeOnLANの設定項目は、使用しているネットワークアダプタにより異なります。 主な機器を例に説明しますが、説明と合致しない場合には、各マシンの取扱説明書を参照する、もしくは、ご購入先にお問い合 わせください。



[ネットワークアダプター]からWakeOnLAN機能を利用する有線 LANデバイスを右クリックし、表示されたメニューから[プロパ ティ]をクリックします。

### 例)

Intel : Intel(R) Ethernet Connection (2) l219-LM Realtek : Realtek RTL8139C+ Fast Ethernet NIC Qualcomm : Qualcom Atheros AR8161 PCI-E Gigabit Ethernet Controller



ネットワークアダプタの種類によりプロパティの画面が違います。代表的な例を説明します。

< Intelの場合 >>	
tep5 「電力管理」タブを選択します。	Intel(R) Ethernet Connection (2) I219-LMのプロパティ
	チーム化 VLAN ドライバー 詳細 イベント リソース
	主版 詳細設定 リジウ速度 PROSet Advanced 電力管理 Intel(R) Ethernet Connection (2) 1219-LM
	デバイスの運動: ネットワーク アダブター
	製造元: Intel
	場所: PCI バス 0, デバイス 31, 機能 6
	デバイスの状態
	OK         キャンセル
tep6 [Wake on LAN]内の設定を、下記の通りチェックします。	Intel(R) Ethernet Connection (2) I219-LMのプロパティ い
	チーム化 VLAN ドライバー 詳細 イベント リソース
	A 45 Alter 25 mm Uto between an and a start in the second
Wake On Magic Packet	全般 詳細設定 リング速度 PROSet Advanced 電力管理

☑ 電源オフ状態からの Wake on Magic Packet

設定が完了したら「OK」で画面を閉じます。



### << Intel以外の場合 >>



[詳細設定]タブを選択します。

Qualcomm	n Atheros AR8161 PCI	-E Gigabit Ethernet Controller (NDIS 6.30)のプロ	×
全般	詳細設定ドライバー	詳細 イベント リソース 電源の管理	
	Qualcomm Athero 6.30)	s AR8161 PCI-E Gigabit Ethernet Controller (NDIS	
	デバイスの種類:	ネットワーク アダプター	
	製造元:	Qualcomm Atheros	
	場所:	PCI バス 2, デバイス 0, 機能 0	
ーデバイン	への状態		
70	デバイスは正常に動作し	ています。 ^	
		OK キャンセル	,

### Step6

[プロパティ]内のWakeOnLan機能に関する項目の設定を行います。 「値」には「有効/オン/Enabled」等、機能が有効となる値を選択 します。

- 例)・LAN上のウェークアップのシャットダウン
  - ・Wake on Magic Packet または、
  - Shutdown Wake Up
  - Wake on Magic Packet
  - その他考えられる項目名:
  - Wake on Settings
  - Wake Up Capabilities
  - ・Wake On 設定
  - ・Wake-On-Lan機能
  - ・ウェークアップ機能
  - ・PMEをオンにする

プロパティ( <u>P</u> ):	, 値(⊻):	
Network Address NS Offload Receive Buffers Beceive Side Scalinn Shutdown Wake Up Speed & Duplex TCP Checksum Offload (IPv4) TCP Checksum Offload (IPv4) UDP Checksum Offload (IPv4) UDP Checksum Offload (IPv6) VI AN ID Wake on magic packet Wake on pattern match	Enabled	

Step7 [電源の管理]タブを選択し、下記項目のチェックをオンにします。

- [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除で きるようにする]
- ☑ [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

### 設定が完了したら「OK」で画面を閉じます。







## magicCoňňěčt。 MC3000利用者マニュアル

## 接続先機器の遠隔起動設定[7/7]



# 接続先機器(対象機器)を遠隔起動する

MC3000管理者から機器情報の 登録完了連絡があった後、以下 手順に沿って、接続先機器(対 象機器)の遠隔起動を実施しま す。

設定内容	
1.手元端末がWindows/Macの場合	P.11
2. 手元端末がiOS/Androidの場合	····· P.14

### 1.手元端末がWindows/Macの場合

Step1 手元端末にてMagicConnect Viewer を起動します。





Windowsのマジックコネクト・ネオ マジックコネクト 従来モデル

Step2

【マジックコネクト・ネオの場合】 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し 「ログイン」をクリックします。

【マジックコネクト 従来モデルの場合】 「サーバ」、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し 「ログイン」をクリックします。





接続先機器「WOL」に対し、 「接続方法」を[WOL]に選択し、「接続」をクリックします。





「参照」をクリックし、表示された一覧から、遠隔起動するPCを 選択します。





# Step6 「マジックパケットを送信しました。」というメッセージが表示 されます。 メッセージ 「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。 マジックパケットを送信しました。 (OK」をクリックしてメッセージを閉じます。 ()

### 接続先機器を遠隔起動する[3/5]



### 2. 手元端末がiOS/Androidの場合

Step1

手元端末(iOS/Android)の、MagicConnect アイコンをタップします。



Step2

【マジックコネクト・ネオの場合】 「サーバ」は空欄のままです。 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、 「ログイン」をタップします。

 サーバ
 サーバ
 Performance
 Performace
 Performa

【マジックコネクト 従来モデルの場合】 「サーバ」を選択し、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、 「ログイン」をタップします。



Step3

接続先一覧画面で「接続方法」に[WOL]を選択し、「接続先」に [WOL]を選択します。

接続先一覧	
	~
	>
	接紙先一覧



「対象PC」をタップします。



Step5	表示された一覧から、遠隔起動する対象PCを選択します。	WOL<対象PC
Step6	MC3000管理者から通知された仮の「パスワード」を入力し「電源をオン」をタップします。	WOL<閉じる           対象PC         対象PC01           が気ワード         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	▲ 注意 MC3000管理者から通知された、仮の「パスワード」は、 「付録.WOLパスワードの変更手順」を参照し、変更して ください。	パスワードを保存 パスワード変更 > 電源をオン
Step7	送信完了ウィンドウが表示されます。 「OK」をタップして、画面を閉じます。	WOL 電源オンを送信しました。 (お問い合わせコード:175 (Ver4.3r2 Mobile))
Step8	接続先機器(対象機器)が起動し、接続先一覧に表示されるまで 待機します。 ※表示されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分 です。	ログプクト     接続先一覧       単応力点:     リモートデスクトップ       リモートデスクトップ     ✓       WOL     ■       ■単応:     ●       [E&BulchPC]     >>
	「接続方法」で[リモートデスクトップ]を選択し、遠隔起動し た接続先機器(対象機器)を選択します。	WOL
	<ul> <li>▲ 注意 遠隔起動に失敗する場合は、「お客様サポート」ページ →「マニュアル」→</li> <li>「WOLコントローラ「MC3000」関連」→</li> <li>「MC3000で接続先機器(対象機器)を起動できない場合の原因切り分け手順」をご覧ください。</li> </ul>	

シャットダウン手順[1/1]

## シャットダウン手順

リモートデスクトップ接続している接続先 機器 (対象機器) をシャットダウンする方 法について説明します。 Windows 11、Windows 10を例に説明 します。

設定内容 1.接続先機器(対象機器)をシャットダウンする P.16

オフライン

Windows 11、Windows 10以外の場合、以下のページを参照します。 「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」→「その他」→ 「リモートデスクトップ接続時に接続先機器(対象機器)をシャットダウンする方法」

### 1. 接続先機器(対象機器)をシャットダウンする



接続先機器(対象機器)の「Windows ボタン(スタート)」 をクリックします。

Q	検索		
-			



日 接続先設定

1040

接続方法 リモートデスクトップ 〜

## 付録[1/4]

## 付録

接続先機器(対象機器)を遠隔起動す るためのパスワードの変更方法を説明 します。

設定内容	
<b>1</b> .WOLパスワードの変更手順(Windows/Mac)	P. 17
2. WOLパスワードの変更手順(iOS/Android)	P. 19

1. WOLパスワードの変更手順(Windows/Mac)

Step1 手元端末にてMagicConnect Viewer を起動します。





Macまたは Windowsのマジックコネクト・ネオ マジックコネクト 従来モデル



【マジックコネクト・ネオの場合】 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し 「ログイン」をクリックします。

【マジックコネクト 従来モデルの場合】 「サーバ」、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し 「ログイン」をクリックします。





接続先機器「WOL」に対し、 「接続方法」を「WOL」に選択し、「接続」をクリックします。 【マジックコネクト・ネオ】





「送信先PC」にWOLパスワードを変更するPCを選択し、 「パスワード変更」をクリックします。

2 WOLクライ	イアント	$\times$
送信先PC	会社PC01 ~ 参照	
パスワード		
	送信 // <u>スワード変</u>	E

### Step5

「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワード の確認入力」を入力し、「設定」をクリックします。



Step6

「パスワードの変更に成功しました」と表示されれば成功です。 「OK」をクリックして画面を閉じます。

メッセージ	
パスワードの変更に成功しました。	
OK	お問い合わせコードの表示>>(D)

Step1

Step2

Step3

Step4

「対象PC」をタップします。

2. WOLパスワードの変更手順(iOS/Android)

をタップします。

手元端末(iOS/Android)の、MagicConnect Viewerのアイコン

- 【マジックコネクト・ネオの場合】 「サーバ」は空欄のままです。 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、 「ログイン」をタップします。
- 【マジックコネクト 従来モデルの場合】 「サーバ」を選択し、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、 「ログイン」をタップします。

接続先一覧画面で「接続方法」に「WOL」を選択し、「接続先」 に、「WOL」を選択します。



サーバ



magic C

**magic** 

account a

magicconnect.net

ログイン

•••••

サーバ ユーザ名

パスワード

パスワードの保存



Step5	表示された一覧から、WOUパスワードを変更するPCを選択します。	✓ WOL           対象PC01           部長01           対象PC02           部長01           対象PC03           部長02	対象PC
Step6	「パスワード変更」をタップします。		wol 閉じる
		対象PC	<b>対象PC01</b> > 部署01 >
		パスワード	
		パスワードを保存	
		パスワード変更	>
			電源をオン
Step7	「現在のパスワード」と「新しぃパスワード」を入力し、 「変更」をタップします。	< WOL	パスワード変更
		対象PC	<b>対象PC01</b> 部署01
		現在のパスワード	
		新しいパスワード	
			変更
		(	
Step8	「新しいバスワードへ変更しました。」と表示されれば完了です。	< WOL	
		対象PC	对象PC01
		現たのパフロ-ド	部署01
		現在のバスワード	
		新しいハスワード	別しいパスソート
			変更
			新しいパスワードへ変更しました。